

# 資料館だより 第7号

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿25-2

TEL 0770-32-0050

FAX 0770-32-0057

平成25年秋季企画展

国吉城ゆかりの戦国武将展②

## 『織田信長』開催中！



平成25年12月28日(土)まで!!

# たくさんの皆さんが見学に見えています。

『戦国越前若狭ミニガイドツアー』

- \* なびあすで講演を聞いた後、来館見学された。  
外に出ての石垣の説明は、ストロベリートーク！



やしろみなみ

『社南アイアイサロン』(福井市)

- \* 熱心に見学されていました。



## 主な団体のお客様

2013年

- 7月 嶺南公民館職員研修  
第1回歴史講座
- 8月 池田町立図書館協議会  
大阪 山歩きの会  
県外 大学ゼミ旅行  
若狭町チャレンジウォーク  
第2回 歴史講座
- 9月 戦国越前若狭ミニガイドツアー  
第3回歴史講座
- 10月 社南アイアイサロン
- 11月 みはまナビフェス  
(無料開館、2日・3日)  
第4回歴史講座  
歴史探偵倶楽部(東京)  
関西文化の日(無料開館日)

2013年11月30日現在

来館者数合計は…

**17,287名**

## 美浜中学校2年生4名 職場体験学習で 資料館のお仕事を…

- \* 今回の展示の一部を、手伝ってくれました
- \* 通常の開館準備、館内清掃、来館者の受付…等。



# 平成25年度トピックス展

【前期】

# 幕末佐柿

平成25年8月17日(土)～10月20日(日) 開催されました。



【後期】

# 明治佐柿

平成26年1月18日(土)～3月23日(日) 開催予定。  
乞うご期待！！



(佐柿郵便局の消印がある封書)

## 《学芸員の作業室》

今年も気づけばあと1ヶ月、夏季のトピックス展『幕末佐柿』から続けて(発掘調査の合間に準備して…)開催している平成25年度秋季企画展『国吉城ゆかりの戦国武将② 織田信長』展が大変好評です！

元亀元年(1570)、地方のちっぽけな山城に、後に天下統一を果たした織田信長、木下藤吉郎(豊臣秀吉)、徳川家康の三英傑がうち揃って入城しました。たった3日の滞在でしたが、その後の天下布武の過程を見ると、その3日間は三英傑にとり、重要な転期となったことがわかります。

『国吉籠城記』諸本に登場する織田信長は、国吉城内を駆け巡っています。軍議の席で木下藤吉郎は、得意のおべっかを使いまくります。「金ヶ崎の退き口」と呼ばれる撤退戦では、徳川家康が影ながら多大な功績を挙げます。そして、それぞれのこの時の働きが、後々国吉城や城主栗屋勝久に関わっていきました。本企画展では、その総大将・織田信長を通して、信長は何をしに国吉城に来て、何を得て、何を失ったのか…を明らかにしています。

…とまあ、見事に資料館の企画展としての体裁を整えたのですが、やっぱりお城の資料館としてはお城を取り上げないとなあ！…と、全体の半分近くがお城ネタになっています(笑)。そして、一番力が入ったのもこのコーナー！(爆)。

信長ゆかりのお城は、それぞれ近年大きく研究が進み、信長当時の実態や様相が明らかになってきています。信長誕生の城は、従来の那古野城説から勝幡城説が有力となり、清洲城、小牧山城、岐阜城では精力的な発掘調査によって「信長流」築城術の進化が明らかになり、その集大成として安土城が完成しました。しかし、安土城天主はこれまで多くの研究者が推定復元に取り組んできましたが、実態は不明なままです。幸い、幾つかの復元案を実体化したモデルがありましたので、一目で比較できるように展示しました。特にデアゴスティーニ『週刊安土城をつくる』の1/90木造モデル(全110巻!?)は、全国でどれくらいの方が完成させたか知りませんが(ごくごく少数と思う…)、内部までこだわった実体模型として、最新の復元案を見ることができます…それなりに場所も取ってます(笑)。

12月28日(土)まで開催していますので、1度ならず2度、3度とご覧ください！安土城築城中の方は、どうぞ参考に…。

## 平成25年度『国吉城歴史講座』

今年度も『美浜町生涯学習講座』として、なびあす主催で開催されました。多くの歴史好き、お城好きな皆さんが参加される楽しい講座です。

- 第1回は、涼しい資料館で問答体験！
- 第2回は、涼しい資料館でほんもの体験！
- 第3回は、国吉城址第14次調査現場体験！
- 第4回は、「のろし」が雨天中止となる！
- 第5回は、資料館秋季企画展見学！
- 第6回は…

後瀬山城跡ほんもの体験&今年の反省会！

(12/15予定)

### 《つづやき》

2013年もいよいよ師走となりました。この半年を振り返りますと、夏は猛暑でいつまでも気温の高い日が続きました。9月には台風18号が猛威をふるい、町内各所で甚大な被害を受けました。16日朝当資料館でも駐車場の土砂が流れ込み、玄関前を濁流が走り、下の遊歩道も地面がさらわれてしまいました。祝日で開館日のはずが、臨時休館となりました。オープン以来初めてのことでした。(大雪でも開館していたのに…)台風の爪あととは大きく、道の復旧には時間がかかりました。自然の力は時として恐ろしいものです。そして風の強い日が続き、イチョウの葉も色づく前から落ちたりして…色づいてからは一気に落葉。短い秋でした。さて、2014年はどんな1年になるのでしょうか？うま年だけに、駆け抜ける年になるかもしれませんね。

(恵)

